

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 5 月 7 日 (2020.5.7)

【公開番号】特開 2018-157939 (P2018-157939A)
 【公開日】平成 30 年 10 月 11 日 (2018.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-039
 【出願番号】特願 2017-56461 (P2017-56461)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 5 0 M

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

A 6 1 B 6/00 3 2 0 Z

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 3 月 23 日 (2020.3.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 8 8】

一方、ステップ S602 において、温度安定化ユニット 201 が放射線撮影装置 1 に接続されている（温度安定化ユニット 201 が有効に機能している）場合（ステップ S602 で Yes）、処理はステップ S608 に進む。なお、ステップ S603 において、バッテリーの残容量が所定量より大きい場合も（ステップ S603 で No）、同様に処理はステップ S608 に進む。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 9 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 9 5】

< 第四の実施形態 >

第四の実施形態では、放射線撮影装置 1 が温度安定化ユニット 201 に接続されているか否かの判定に加えて、要求される撮影枚数に応じて、オフセット補正の方法を切り換える例について説明する。ここで、要求される撮影枚数というのは、事前に撮影枚数が決められる撮影における撮影枚数を意味する。事前に撮影枚数が決められる撮影には、例えば、トモシンセシスや血管造影における DSA (Digital Subtraction Angiography) における撮影などが挙げられる。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 1 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 1 0 3】

一方、ステップ S702 において、温度安定化ユニット 201 が放射線撮影装置 1 に接続されている（温度安定化ユニット 201 が有効に機能している）場合（ステップ S702 で Yes）、処理はステップ S708 に進む。なお、ステップ S703 において、S701 で受信した撮影モードに含まれる要求される撮影枚数が所定枚数未満の場合も（ステップ S703 で No）、同様に処理はス

トップS708に進む。

【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図3】

